

皆さま、元気でお過ごしでしょうか？暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けします。今回のテーマは、「洗濯」です。

私たちの生活に洗濯は欠かせません。洗剤もどんどん進化しているので、ずいぶんとラクにはなりましたが、毎日洗っているのに、「イマイチ汚れ落ちが悪い」や「ニオイが気になる」といった悩みも時にはあるのではないのでしょうか？そこで、洗濯について洗剤の選び方や、効果的な洗い方などをご紹介します。毎日のお洗濯も、洗剤の特徴やコツを知れば、大切な衣類がもっとキレイにすっきりと仕上がりますよ。



### 【効果的に汚れを落とす洗剤の選び方】



洗剤は、今や時間や水道を大幅にカットできる液体洗剤が多く出ていますし、たくさんありすぎてどれを選べばいいか迷いますね。

1日着用した、見た目にも汚れが目立たない衣類のお洗濯なら、液体洗剤でも十分に落ちますし、今は体臭の元になる「オレイン酸」に効果的な成分が含まれる洗剤もあります。

しかし、ガンコな汚れやニオイがどうしても気になるといった場合は、洗浄成分を凝縮した粉末洗剤がおすすめです。

その際は、ぬるま湯にあらかじめ溶かしてからそれごと洗濯機に入れるといいでしょう。また、おうちの環境でどうしても部屋干しをしなければならない場合は、漂白剤と柔軟剤と一緒にいった洗剤もおすすめです。

このタイプも汚れやニオイの状態が気になるようなら粉末を使ってみましょう。

また洗剤の成分の中に「蛍光増白剤」というものがありますが、これは白いものをより白くする効果があるので、生成りや淡い色柄素材のものは無配合のものを選ぶといいでしょう。

### 【困った汚れ&ニオイの落とし方はつけ置きで】

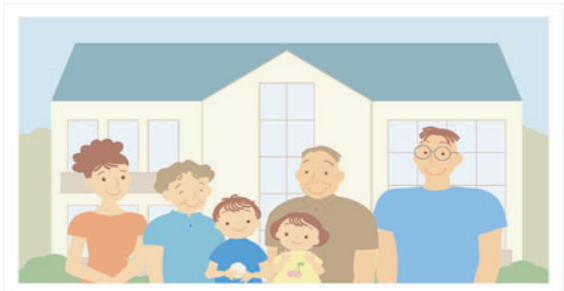
しつこい泥汚れなどには、石鹼で下洗いをするか、酸素系漂白剤で30分程つけ置きしてからせんたくすれば効果的です。皮脂汚れや生乾きのニオイは雑菌の繁殖が原因。繊維は細かい網目ようになっていて、そこに汚れや雑菌が付着しています。50度のお湯を出しながら、空気を含むように数回もみ洗いするだけで、それらが水圧で押し出され、雑菌も大幅にやっつけてくれます。そして、通常の洗濯をすれば解消も期待できます。洗っても使うと現れるしつこい生乾きのニオイも、50度のお湯に酸素系漂白剤を溶かして30分程つけ置きしてから洗濯すれば、ニオイもスッキリ！また、口紅やファンデーションの汚れは、おしゃれ着用洗剤を少し含ませてその部分をたたいてから洗濯するといいですよ。ウールや絹といったデリケートな素材は、30度程度のぬるま湯で洗うことをおすすめします。



### 【効果的に汚れを落とす洗剤の選び方】

キレイな洗濯を目指すために洗濯機を清潔に保つというのもポイント。使用済の洗濯物を入れっぱなしにしない、洗濯機のフタは開けておくなどして、湿気によるカビの増殖を防ぎましょう。もちろん、定期的な洗濯槽のお掃除も忘れずに！洗い終わったら干しますが、ジーンズや厚手のパーカーなどはなかなか乾きにくく、生乾きの原因になります。ジーンズはピンチハンガーなどで胴部分を丸くなるようにはさみ、中まで空気が通るように干しましょう。パーカーもフード部分を上げてハンガーの上部に留め、重ならないように干すといいですよ。

ちょっとした手間で、衣類やタオルなども気持ちよく仕上がります。是非、参考にしてくださいね!!



TOYAスマイル倶楽部事務局  
今治市玉川町中村甲677-7  
有限会社十弥工務店内  
TEL (0898)36-8182  
FAX (0898)36-8183  
E-mail : toya-info@toya.co.jp